

2014年度 牧羊者 第Ⅰ巻

中高科へのヒント 4～6月

(4/6, 4/13, 5/11, 6/8, 6/22 後藤健一師、4/20～5/4, 5/18～6/1, 6/15, 6/29 石田高保師)

4/6

●話し合ってみよう

1. この世の中で、イエス様を信じて従って生きていく時に、つらいと思う時はありますか。もし、あるとしたら、それはどんな時ですか。

●観察してみよう

1. 弟子たちはイエス様について何と言っていますか(29～30)。
2. イエス様は弟子たちのこれからの事について何と語られていますか(32)。
3. イエス様は弟子たちにどんな励ましの言葉を語られていますか(33)。

●考えてみよう

1. イエス様は、弟子たちに、「あなたがたは、この世ではなやみがある」と語られています。弟子たちには、この世でどんななやみがあると思いますか。
2. イエス様はそんな弟子たちに、「平安」を与えるために語られています(33)。この平安はどのようなものだと思いますか(ヨハネ 14・27)。
3. イエス様は「わたしはすでに世に勝っている」と言われました。イエス様は、具体的に、①何に対して、②どのようにして、勝利されたのでしょうか(ヘブル 2・14～18、ヘブル 4・15、ヨハネ 14・30、ヨハネ 19・30、I コリント 15・55)。

●自分に当てはめてみよう

1. すでに世に勝たれたイエス様の勝利にあなたもあずかりたいと思いますか。そのためには何が必要でしょうか(I ヨハネ 5・4～5)。

4/13

●話し合ってみよう

1. 「絆」(きずな)と聞いて、何を連想しますか。出し合ってみましょう。

●観察してみよう

1. イエス様が十字架にかけられて苦しんでいた時、イエス様を十字架にかけた兵卒たちは、イエス様の周りでどんな行動をとっていましたか(23～24)。
2. 十字架にかけられていたイエス様は、イエス様の周りにいた弟子たちと、どんな会話を交わされましたか(25～27)。
3. イエス様が息を引き取られる時、どんな様子だったとありますか(28～30)。

●考えてみよう

1. 十字架にかけられたイエス様の状態はどのような状態だったと思いますか。
2. 1の状態の中で、イエス様が母マリヤと愛弟子に対して 26～27 節の言葉を語ったのはなぜでしょうか。また、このイエス様の言動についてどう思いますか。
3. 「すべてが終わった」(30)とイエス様が言ったのはどうしてでしょうか。

●自分に当てはめてみよう

1. イエス様を信じる者(クリスチャン)同士は、十字架上で流されたイエス様の血によって神の家族とされている、という事について、あなたはどのように思いますか。

2. 他のクリスチャンとの神の家族としての絆を育むために、何ができるでしょうか。

4/20

●話し合ってみよう

1. イエス様がよみがえられたことについては、信じられますか。

●観察してみよう

1. 墓に行く前、マリヤたちはイエス様がよみがえられると期待していますか。
2. 見張りをしていた人たちは、御使に対してどう反応していますか。
3. 彼女たちは、イエス様の墓が空であることを確認していますか。

●考えてみよう

1. マリヤたちは、イエス様を見ていないのになぜ喜んだのですか。
2. イエス様に出会った彼女たちは、どういう気持ちだったでしょうか。

●自分に当てはめてみよう

1. イエス様が共にいてくださることは喜びですか。

4/27

●話し合ってみよう

1. 自然や生き物が、どのようにしてできたか知っていますか。

●観察してみよう

1. 神が言葉を出して命じられると、どのようなことが起こりましたか。
2. 神はお造りになったものを、どうぞ覧になりましたか（4、10、18、25、31 節）。
3. 人間が造られた時の場合は、ほかの生き物と違うところがありますが、それはどのようなところですか。

●考えてみよう

1. 神は計画的に世界を創造されましたが、なぜ人間が最後に造られたのだと思いますか。

●自分に当てはめてみよう

1. 自然や生き物の中で、神様の創造の素晴らしさに感動するのはどういう点ですか。

5/4

●話し合ってみよう

1. 人間が、他の生き物と違う点は何でしょうか。

●観察してみよう

1. 世界が創造された時、神様の目にそれはどう映りましたか（31 節）。
2. 人間に与えられた役目は、何ですか。
3. 28 節で、神は人間を祝福して言われましたが、このようなことは他の生き物にもあったでしょうか。

●考えてみよう

1. 神のかたちに造られたとは、どういうことでしょうか。→神と人格的に交われること、など。

●自分に当てはめよう

1. 自分が神のかたちに造られたことを、どう思いますか（26～27 節）。
ほかの人も神のかたちに造られていることを、どう思いますか。

5/11

●話し合ってみよう

1. 今日は母の日ですが、お母さんに何か感謝の気持ちを表す事を考えていますか。

●観察してみよう

1. ここで、子どもたちに、何と命じられていますか(1～2)。
2. 1の戒めにはどんな約束がついていますか(3)。
3. 一方、父親(両親)には何と命じられていますか(4)。

●考えてみよう

1. 1～2節のように命じられているのはどうしてでしょうか(1～3)。
2. 「主にあって」両親に従うとは具体的にどういうことでしょうか(1)。
3. 3節の祝福の約束は、具体的にはどういう事だと思いますか(3)。

●自分に当てはめてみよう

1. あなたが、あなたの両親に従う上で、課題になっていることは何かありますか。その課題を乗り越えていくために、どうしたら良いと思いますか。
2. あなたは、神様の言葉に従う事と、両親に従う事とが、ぶつかるような場合に直面したことはありますか。そのような場合は、どうしたら良いと思いますか。

5/18

●話し合ってみよう

1. 罪の誘惑を感じるのは、どんな時ですか。

●観察してみよう

1. 神様が食べても良いと言われたのは、どんな木の実ですか。
2. 神様が食べてはいけないと言われたのは、どんな木の実ですか。
3. 神様はへびの言うように、どの木からも取って食べるなど言われましたか。

●考えてみよう

1. エバはへびから「神のように善悪を知る者となる」と言われて、どう感じたでしょうか。

●自分に当てはめよう

- あなたがエバの立場だったら、へびの言葉に対してどのように反応したと思いますか。

5/25

●話し合ってみよう

1. 間違いを指摘された時のことを、分かち合ってみましょう。

●観察してみよう

1. 神様は最初、人(アダム)と女(エバ)のどちらに呼びかけていますか。
2. 神様から問い詰められたアダムは、自分の責任を認めていますか。
3. エバはどうですか。

●考えてみよう

1. アダムもエバも、どうして自分の間違いを認めようとしなかったのでしょうか。

●自分に当てはめよう

1. 人から間違いを指摘されたり、罪を犯したと感じた時、どのように対応するのが適切でしょうか。

6/1

●話し合ってみよう

1. 人から赦してもらった経験はありますか。

●観察してみよう

1. イエス様による救いが、暗示されているところはどこでしょうか。
2. アダムは、神様からどのように言われていますか。

●考えてみよう

1. 神様がふたりに皮の着物を着せてくださったのには、どんな意味があるのでしょうか。
2. 神様はなぜ、ふたりを追い出されたのでしょうか。

●自分に当てはめよう

1. あなたは罪を犯した時、神様から見捨てられるように感じますか。神様は、あなたを愛することをやめられますか。

6/8

●話し合ってみよう

1. 今日はペンテコステという教会の記念日です。どんな意味があるのでしょうか。

●観察してみよう

1. 16 節には何と命じられていますか。そのようにすればどうなるとありますか(16)。
2. 肉の働きにはどのようなものがありますか(19～21)。御霊の実にはどのようなものがありますか(22～23)。また、肉と御霊の関係について何とありますか(17)。
3. キリスト・イエスに属する者は、この「肉」をどうしてしまったとありますか(24)。また、25 節では何と命じられていますか。

●考えてみよう

1. ここで、「肉」とは何でしょうか(17、19～21)。
2. どうしたら、この「肉」とその働きから救われるのでしょうか(16、22～25)。
3. 御霊によって歩く(16)、御霊によって導かれる(18)、御霊によって進む(25)ためには、どうしたらよいのでしょうか(ガラテヤ 3・26、4・6、ロ～マ 6・3～13)。

●自分に当てはめてみよう

1. 自分の「肉」とその働きに気づかされた事、悩まされた事がありますか。
2. あなたは、今、御霊によって生き、導かれ、歩み、進んでいると思いますか。
3. あなたは、今、キリスト・イエス様を心から信じて、自分自身を、全く御霊に明け渡して歩み(生活し)続ける決心をしていますか(しますか)。

6/15

●話し合ってみよう

1. 嫌いな人とは、どうつき合っていますか。

●観察してみよう

1. 人間に対する見方や対応の仕方は、神様と私たちとではどう違いますか。

●考えてみよう

1. 敵を愛せよと言われて、どう感じますか。
2. 敵を愛することにおいて、代表的な人は誰^{だれ}でしょうか。
3. どんなことにおいて、完全であれと言われていたのですか。

●自分に当てはめよう

- あなたにとっての敵とは誰ですか。その人の祝福を今、祈りますか。

6/22

●話し合ってみよう

1. 「幸せな人」とはどういう人の事だと思いますか。

●観察してみよう

1. イエス様は、ここで、誰に対して、説教をしていますか(1～2)。
2. イエス様は、どういう人が幸いであると言っていますか(3～11)。
3. また、2の理由について、何と言っていますか(3～12)。

●考えてみよう

1. イエス様の言う「幸い」とはどういう意味でしょうか(3～12)。
2. 「心の貧しい人」、「悲しんでいる人」、「柔和な人」、「義に飢えかわいている人」、「あわれみ深い人」、「心の清い人」、「平和をつくり出す人」、「義のために迫害されてきた人」とは、それぞれ、どういう人でしょうか(3～12)。
3. 2の人たちが、それぞれ、幸いだといわれるのはどうしてですか(3～12)。どうしたら、そのような幸いな人になれるのでしょうか。

●自分に当てはめてみよう

1. あなたは、自分が、イエス様の言う「幸い」な人だと思いますか。それはどうしてでしょうか。
2. あなたは、幸いな人として生きる為に、神様にのみ依り頼んで、従っていきますか。

6/29

●話し合ってみよう

1. あなたの身の回りの光は、どのようなことに役立っているのでしょうか。

●観察してみよう

1. 家の中のあかりは、どのような使われ方をしますか。
2. 塩はどんな働きをしますか。
3. イエス様は、地の塩や世の光になるようにと言っておられますか。

●考えてみよう

1. 地の塩として役立つとは、どういうことでしょうか。
2. 世の光として輝くとは、どういうことでしょうか。

●自分に当てはめてみよう

1. あなたにできそうな良い行いは何ですか。